

一般社団法人 日本原子力学会 標準委員会
第 69 回 リスク専門部会 議事録

1. 日 時：2024年8月9日（金）13：30 ～ 16：30

2. 会議方式：Web 会議

3. 出席者（敬称略）

（出席委員）高田(孝)部会長，桐本副部会長，竹下幹事，山中幹事，江藤，柿木，倉本，栗坂，
高田(毅)，竹内，武部，田中，丸山，三輪，森山，吉田（16 名）

（代理出席）喜多利亘（テプコシステムズ／佐藤委員代理）（1 名）

（欠席委員）糸井，廣川（2 名）

（委員候補）沼田健（関西電力），水野聡史（東京電力ホールディングス）（2 名）

（常時参加者）川口（1 名）

（欠席常時参加者）浅野，小城，鈴木（3 名）

（常時参加者候補）西村健司（電力中央研究所）（1 名）

（説明者）【外的事象 PRA 分科会】片桐委員

【地震 PRA 作業会】根岸幹事

【レベル 2PRA 分科会】山越幹事

【JIWG】川口コーディネータ（延べ 4 名）

（事務局）大沼，平野（2 名）

4. 配付資料（議事録末尾に記載）

5. 議事内容

事務局から開始時，委員総数19名中，17名が出席しており，成立に必要な定足数（13名以上）
を満たしていることが報告された。

(1)前回議事録（案）について（RKTC69-1）

前回議事録（案）について事前に配付されていた内容で承認された。

(2)人事について（RKTC69-2）

事務局から資料に基づき，専門部会及び分科会の人事について以下の提案があり，委員の退任等
が確認され，審議の結果，委員の選任・再任等が決議された。

【リスク専門部会】

◆決議事項

(1)委員選任

沼田 健	関西電力
水野 聡史	東京電力ホールディングス

(2)委員再任

桐本 順広	電力中央研究所	2024.12～2026.11
倉本 孝弘	原子力エンジニアリング	2024.12～2026.11
栗坂 健一	日本原子力研究開発機構	2024.12～2026.11
吉田 一雄	日本原子力研究開発機構	2024.12～2026.11

(3)常時参加者登録承認

西村 健司	電力中央研究所
濱口 義兼	原子力規制庁

◇確認事項

(1)委員退任

喜多 利亘	東京電力ホールディングス	2024.06.30
国政 武史	関西電力	2024.06.30

(2)常時参加者登録解除

西村 健	原子力規制庁	2024.06.03
川口 渉	九州電力	2024.08.09

【分科会】

○レベル 1PRA 分科会

◆承認決議事項

(1)委員選任

羽佐田 剛	東京電力ホールディングス
-------	--------------

◇確認事項

(1)委員退任

喜多 利亘	東京電力ホールディングス	2024.06.30
-------	--------------	------------

(2)常時参加者登録解除

出井 千善	原子力規制庁	2024.06.03
濱口 義兼	原子力規制庁	2024.06.03
羽佐田 剛	東京電力ホールディングス	2024.06.28

(3)常時参加者登録承認

上田 治明	原子力規制庁
横塚 宗之	原子力規制庁

○レベル 2PRA 分科会

◆承認決議事項

(1)委員選任

大島 渉	関西電力
三浦 拓馬	テプコシステムズ

◇確認事項

(1)委員退任

白石 夏樹	テプコシステムズ	2024.06.27
鈴江 和昌	関西電力	2024.06.30

(2)常時参加者登録解除

三浦 拓馬	テプコシステムズ	2024.06.27
-------	----------	------------

(3)常時参加者登録承認

山田 優輝	テプコシステムズ
-------	----------

○レベル 3PRA 分科会

◆承認決議事項

(1)委員選任

大家 慶	原子力エンジニアリング
------	-------------

◇確認事項

(1)委員退任

泥谷 雅之 原子力エンジニアリング 2024.06.14

(2)常時参加者登録解除

森井 桂 日本原子力発電 2024.07.01

(3)主査選任・再任

津崎 昌東 電力中央研究所 2024.06.24～2026.06.23

○外的事象 PRA 分科会

◆承認決議事項

(1)委員選任

片桐 康寛 原子力エンジニアリング
沼田 健 関西電力
前田 佳祐 テプコシステムズ
渡邊 貴裕 東京電力ホールディングス

◇確認事項

(1)委員退任

泥谷 雅之 原子力エンジニアリング 2024.06.28
喜多 利亘 東京電力ホールディングス 2024.06.30
国政 武史 関西電力 2024.06.30
園山 紘明 テプコシステムズ 2024.06.30

(2)常時参加者登録承認

寺垣 俊男 原子力規制庁
梁田 勇太 原子力規制庁

(3)【報告・審議】(RKTC69-3-1～6)

“外部ハザードに対するリスク評価方法の選定に関する実施基準：202X”改定原案に関する標準委員会書面投票の結果及び受け付けた意見への対応について

(担当：事務局，外的事象 PRA 分科会 片桐委員)

事務局から RKTC69-3-1 に基づき，題記標準の標準委員会の書面投票の結果，可決されたことが説明され，引き続き，説明者から RKTC69-3-2～5 に基づき，書面投票時の意見への対応，及び誤記チェックの結果について説明があった。審議の結果，この内容を承認し，9月の標準委員会へ報告することが決議された。なお，標準委員会報告には本日のコメントを反映した資料を準備することとした。

主な質疑，コメント等は以下のとおり。

C：転載許諾は公衆審査前までに必要である。

A：事務局に依頼し手続きを実施中であり、標準委員会までには回答を得られる見込みである。

(※)

C：標準委員会での誤記チェック結果の報告は ガイドラインに基づいた様式（本日の資料 RKTC69-4-1 の形）に基づき実施すること。

A：承知した。

※：リスク専門部会後、再度対象文献の改定状況を確認したところ、2024年3月に最新版が発行されていることを確認した。改定作業中に参照し得るものではなかったが、転載許諾の取得に当たり、最新版からの転載を求められることから、次回（第97回）標準委員会においては、公衆審査開始（転載許諾取得状況を含む）に関する付議は一旦見送り、必要な修正を実施する旨を報告する。

(4) 【報告・審議】（RKTC69-4-1～2）

“原子力発電所に対する地震を起因とした確率論的リスク評価に関する実施基準：2024”の試し印刷後の誤字・脱字チェック結果について

（担当：地震PRA作業会 根岸幹事）

説明者から資料に基づき、題記制定済標準案に関する誤記チェックの結果が説明され、審議の結果、誤記の内容は活用上問題ない誤記の範囲であることが確認され、次回の標準委員会へ報告することが決議された。

特に質疑、コメント等は無かった。

(5) 【報告・審議】（RKTC69-5-1～5）

“原子力発電所に対する地震を起因とした確率論的リスク評価に関する実施基準の評価適用事例集”技術レポート原案に関する書面投票結果及び受け付けた意見への対応方針、及び標準委員会中間報告で受け付けた意見への対応方針について

（担当：事務局、地震PRA作業会 根岸幹事）

事務局から RKTC69-5-1～2 に基づき、題記技術レポート原案に関する専門部会の書面投票の結果、可決となったこと、並びに併行して実施した標準委員会の意見募集の結果、4名の委員から意見があったことが報告された。引き続き、説明者から資料 RKTC69-5-3～5 に基づき、寄せられた意見への対応について説明があった。審議の結果、次回の標準委員会でこの対応方針を報告すること、また参考として専門部会の意見対応についても紹介することが決議された。

特に質疑、コメント等は無かった。

(6) 【報告】（RKTC69-6）

“原子力発電所の確率論的リスク評価に関する実施基準（レベル2PRA編）202X” 停止状態への適用範囲の拡張の報告について

（担当：レベル2PRA分科会 山越幹事）

説明者から資料に基づき、題記標準の改定に関する検討方針が説明され、本日説明された方針について9月9日（月）期限で意見募集を実施することとした。

特に質疑、コメント等は無かった。

(7) 【報告・審議】（RKTC69-7-1～2）

“外部ハザードに対するリスク評価手法に関する手引き：202X” 技術レポート改定原案に関する中間報告について

（担当：外的事象PRA分科会 片桐委員）

説明者から資料に基づき、題記技術レポート改定案の中間報告があった。本日説明された

改定案について 9 月 9 日（月）期限で意見募集を実施することとした。また、審議の結果、改定中である旨を 9 月の標準委員会へ報告することが決議された。

なお、意見募集に当たり、依頼文に改定案の Word ファイルを添付することとした。

主な質疑、コメント等は以下のとおり。

Q：JIS そのもののデッドコピーではなく、手法は JIS 規格に示された内容を具体化したものか。

A：JIS を参考に整理したものである。

Q：改定案の改定箇所は、資料の赤文字部分、黄色の網掛け部分か。

A：本文の赤字で示した評価手法、及び表 1 の黄色で網掛けした部分が JIS 規格の改定により追加された評価手法であり、改定箇所となる。

C：改定箇所に限定せず、全体を確認した上での意見を募ることとする。

(8) 【報告】（RKTC69-8-1～2）

JCNRMへのJIWG活動報告及びJIWGメンバー交替について

（担当：JIWG 川口コーディネータ）

説明者から資料に基づき、JCNRM への JIWG の活動の状況について説明があり、コメントがあれば 8 月末までに川口コーディネータへ連絡することとした。また、JIWG のメンバー交替について説明があり、承認された。

主な質疑、コメント等は以下のとおり。

Q：愛媛大学の学会は 2026 年。ただし 2026 年は未定なのでこの資料からは削除がよいか。

A：2026 年の予定は削除する。

(9) 【報告】（RKTC69-9）

分科会活動状況について

（担当：各分科会代表者等の関係者）

資料に基づき、分科会及びリスク情報活用検討タスクの活動状況について確認した。

特に質疑、コメント等は無かった。

(10) 【報告】（RKTC69-10）

標準委員会主催企画セッション 2025 年春の年会向けテーマ募集について

（担当：竹下幹事）

説明者から資料に基づき、標準委員会主催企画セッション 2025 年春の年会向けテーマ募集への回答案について説明があり、この回答案にて標準活動基本戦略タスクへ回答することとした。

関連して、桐本副部会長から来月開催される 2024 年秋の大会における企画セッションの準備状況について説明があった。

主な質疑、コメント等は以下のとおり。

Q：NRA が秋の大会に参加するとのことだか、どのような内容か。

A：規制におけるリスク情報活用を主に説明いただく予定。現在、規制側とやり取りをするときに、学会標準と ASME 規格と両方を見ないといけないような状況にある。原子力学会の規格は JCNRM への参加なども行い、ASME の PRA 標準規格との整合性は取ったものとなっているが、規制における今後の学会標準の使い方について合意的な話が出来ればよいと思っている。

C；ダブルスタンダードは負担になるのでどうするか大事なところ。

C：規制側もまだ積極的に活用できていないのは認識しているようであるが、このような場で規制側と直接に意見交換できること自体、学会として意義があり、いい機会になる。

(11) 【報告】 (RKTC69-11)

倫理教育

(担当：リスク専門部会 山中幹事)

山中幹事から資料に基づき、標準委員会での倫理教育の内容について説明があった後、意見交換を行った

6. その他

(1) 事務局から次の連絡があった。

・JIS Z 4001 が廃止方向であり、これを引用している標準は対応が必要となるが、現在、標準活動基本戦略タスクでその対応について検討中である。

(2) 今後の予定

次回は、2024 年 11 月 8 日（金）13：30 からの開催とした。

【配付資料】

RKTC69-0 第 69 回リスク専門部会議事次第

RKTC69-1 第 68 回リスク専門部会議事録（案）

RKTC69-2 人事について（案）

RKTC69-3-1 “外部ハザードに対するリスク評価方法の選定に関する実施基準：202X” 改定原案に関する書面投票【SC24-01】の結果について

RKTC69-3-2 “外部ハザードに対するリスク評価方法の選定に関する実施基準：202X” 標準委員会【報告・審議】（書面投票結果）

RKTC69-3-3 “外部ハザードに対するリスク評価方法の選定に関する実施基準：202X” 改定原案に関する標準委員会書面投票【SC24-01】のご意見に対する対応

RKTC69-3-4 “外部ハザードに対するリスク評価方法の選定に関する実施基準：202X” 誤記チェックについて

RKTC69-3-5 “外部ハザードに対するリスク評価方法の選定に関する実施基準：202X”（完本）

RKTC69-3-6 “外部ハザードに対するリスク評価方法の選定に関する実施基準：202X” の転載許諾のための整理リスト

RKTC69-4-1 “原子力発電所に対する地震を起因とした確率論的リスク評価に関する実施基準：20XX” 試し印刷後の誤記チェックの結果について

RKTC69-4-2 “原子力発電所に対する地震を起因とした確率論的リスク評価に関する実施基準：202X”（完本）

RKTC69-5-1 “原子力発電所に対する地震を起因とした確率論的リスク評価に関する実施基準の評価適用事例集” 技術レポート原案に関する書面投票【RKTC24-01】の結果について

RKTC69-5-2 “原子力発電所に対する地震を起因とした確率論的リスク評価に関する実施基準の評価適用事例集” 技術レポート原案の中間報告の意見募集【SC24-03】の結果について

RKTC69-5-3 “原子力発電所に対する地震を起因とした確率論的リスク評価に関する実施基準の評価適用事例集” 【対応方針説明】

- RKTC69-5-4 リスク専門部会コメント対応表
- RKTC69-5-5 標準委員会（中間報告）コメント対応表
- RKTC69-6 “原子力発電所の確率論的リスク評価に関する実施基準（レベル 2PRA 編）202X”
停止状態への適用範囲の拡張の報告について
- RKTC69-7-1 外部ハザードに対するリスク評価方法手引きの改定について
- RKTC69-7-2 “外部ハザードに対するリスク評価手法に関する手引き：202X” 技術レポート改定案
- RKTC69-8-1 Topics of Japan IWG (for JCNRM)
- RKTC69-8-2 JIWG メンバー名簿（変更案）
- RKTC69-9 分科会の活動状況について（2024 年 7 月 26 日時点）
- RKTC69-10 原子力学会での標準委員会主催企画セッション 2025 年春の年会向けテーマ募集
について（依頼）

講習資料

- RKTC69-講習 1 2024 年度倫理教育に係るリスク専門部会委員からのご意見
- RKTC69-講習 2 組織文化と個人の行動に関するトピックスと課題

参考資料

- RKTC69-参考 1 リスク専門部会委員名簿
- RKTC69-参考 2 リスク専門部会出席実績

以 上